

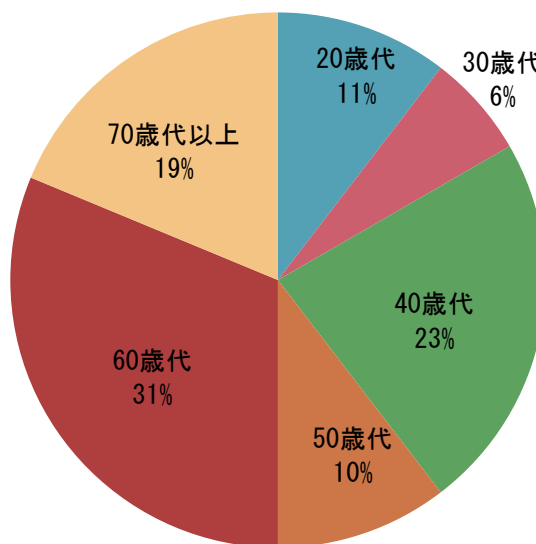
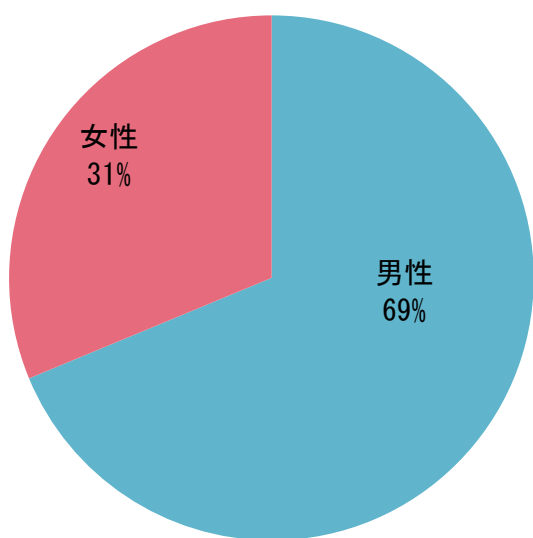
公共施設のこれからを考える村民フォーラム アンケート結果

実施日 平成29年2月5日

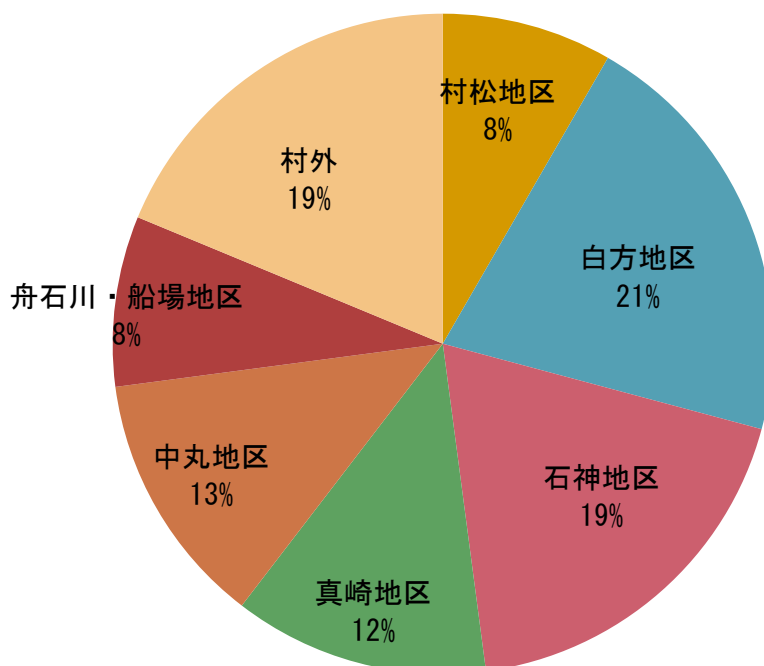
参加者数 64名 回答者数 48名 回答率 75.0%

問1 あなたの性別をお答えください。

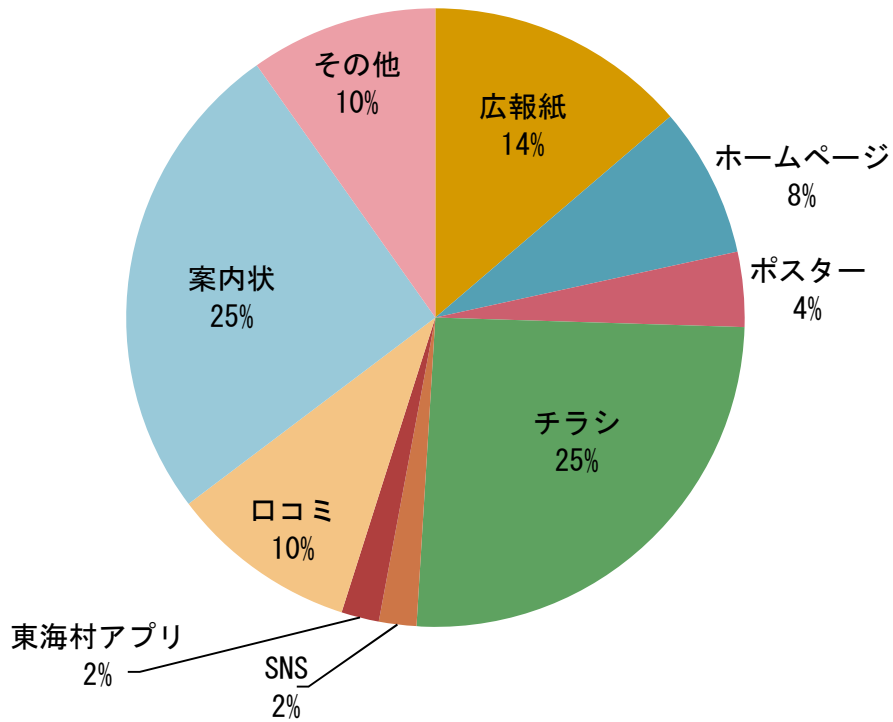
問2 あなたの年齢はどれにあたりますか。



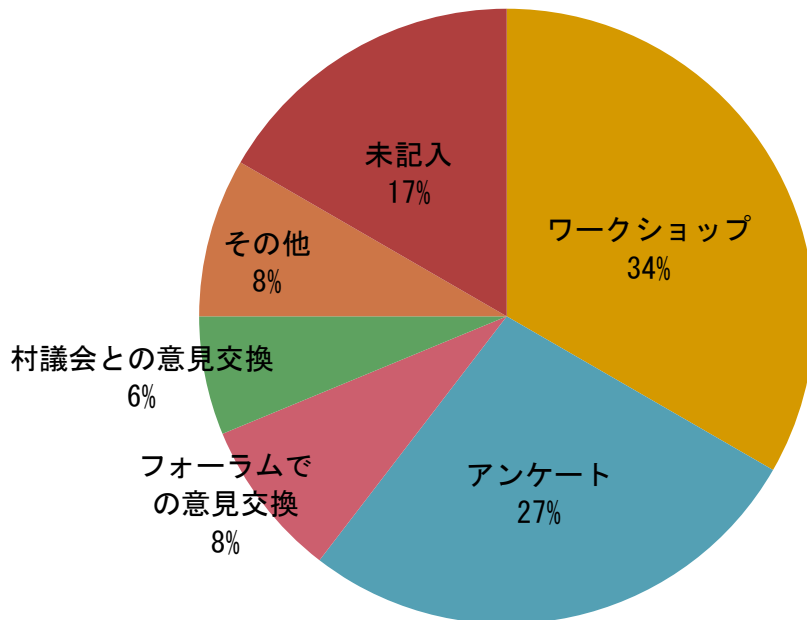
問3 あなたがお住まいの地区は、どの地区ですか。



問4 本フォーラムを何で知りましたか。



問5 村民の方々の意見を募る方法で最も有効だと思うものはどれですか。



問6 本日のフォーラムについてご意見、ご感想がありましたら、ご記入ください。

- 1. 公共施設等総合管理計画（案）について
 - (1) 今回の説明では理解できない。
 - (2) 質問の回答が分かりづらい（答えていない）。
 - (3) 村民に本説明を行った主旨？に合わない時間構成（質疑応答に時間をかけるべきでは。これだから村民に実績作りのみと言われる。）
 - 2. 公共施設のあり方について
理想は理解できるのですが、その理想が出来ないのは何故でしょうか。それを解決するためにはどうすべきかを聞きたかった。
 - 3. その他
本フォーラムのねらいが分からない。今回の進め方、内容で主旨通りだったのでしょうか。
-
- 今後30年で村内の65歳以上が1.3倍になるが、施設を10%削減など目先のことばかり優先では、退職してからの地域活動、コミュニティが奪われていくのは残念です。行政として、FMをきちんとした管理手法として、民間活用や受益者負担等を視野に入れて、将来への投資をしていただきたい。先を見る計画に期待します。
-
- 市民ファシリテーターによるサロンを何十回と開く。そこで出たアイデアが実現できなかったとしても、住民からはやるだけのことはやったとして不満は少なくなる。富山県氷見市、静岡県牧の原市、裾野市など、素晴らしい成果が出てます。
-
- ・村の計画（案）の説明では、何に重点を置いて話を聞けばいいのか分からなかった。村民にとって大切な情報は・・・？
 - ・公共施設の寿命は70年とする。この70年の根拠は何か・・・？
 - ・一方、千葉大学の先生の説明はとても分かりやすかった。いかにムダをなくすか、村民の声を施設作成に反映するのが大切だと思った。
-
- 人数制限（100人）手続きなどはよくない。時間やや急ぎすぎでは？
-
- 人口推移や収入支出の予想をしていながら、明らかな設計を始めた新規の建築物の予想を入れていない。公表しないというのは、総合的見直しの5年後というのは、建築許可の議会資料として反映する為に準備可能な時期には必要であろうと思う。この勉強を適切に役立ててほしい。パブリックコメントをしているが、具体的に理解困難。勉強することも、このフォーラムの開催が2/5、×切りが2/8というやり方は、非常に問題である。

- 「公共施設等総合管理計画（案）」説明と講座は逆の方がいいのでは。村による説明は、あまりにも「プルーフ作り」に利用されている面が強すぎるような気がします。
「インフラの維持管理」と「公共施設箱物」の維持管理に関して、同じ土俵で語るべきかは疑問で、後者に関しては、村人の立場からは個別の丁寧な事情説明が必要なのかな、と。床面積10%減が全て更新時に適用されてゆく、というところはもっと議論が必要だし、箱物では「人、組織」運営費の方がもっと大事になるでしょう。
コミセン、図書館、公民館、博物館（歴史館？）は、専門家をちゃんと雇用して、ボランティア依存の部分を減らさないと、何年か後にはただ「箱」がそこにある、という状況になるでしょう。
- 柳沢先生のお話から発展して、村内の施設利用者、運営者から話を具体的に聞いてみたい。
- 先生の講演が良かった。
- とても良いお話でした。いろいろ考えさせられました。住民参加でお願いしたいと思います。
- 廃校を利用しての市民への活用良かったと思います。東海村でも新設ばかりでなく古い建物を利用したらどうか。
- 多くの分野の方が参加するワークショップを有効に活用していければと思う。
- 公民合同の常時開いているサロン（交流センター）の様な施設が必要なのでは？と思っていたので、講演は確信できた様にも感じ、参考になりました。
また、以下のような機能を持つ総合サロンの様な施設が地区にあれば活性化になるのでは？と思います。
 - ・情報コミュニティセンターの場
 - ・食改善調達の場
 - ・勤労の場
 - ・生産化の場
- PFI, PPPの実施。
- - ・データが細かすぎる。
 - ・若い世代、中間層が出られるように。
 - ・行政はさまざまな質問を（素朴な質問でも）受け止め、村民の声に耳を傾けたい。もっとわかりやすく説明を！！

●【前半の説明】

- ・前に映された文字がぼやけていてよく見えなかった。
- ・暗い中見るには資料の小さな小さな字がよく見えなかった。
(ブルーの囲みの中のタイトルだけはとても大きくてよく見えたが・・・)
- ・早いスピードの話なのに、文字でもつかめず、よくわからなかった。

【前半の説明以外】

- ・柳沢先生の話は、とても参考になりました。
私も公共施設に多くの税金が必要なのはわかりますが、その使い方は有効なのかよく分からなかったのです、これからは先生のお話を参考に、また基準にして一村民として見ていきたいと思えます。

●今後、東海村もFMを重要視して行くとの意思表示と、理解しました。

●柳沢先生の御講演たいへん興味深く拝聴いたしました。
組織運営におけるFMの必要性を再認識するいいきっかけとなりました。
ありがとうございました。

●村の公共施設の運用に係る説明が聞くことができ良かった。

●村内の公共施設設備の総合管理計画の概要が分かりました。
これからの心配は、歴史館の集客がということなのか、原子館のように、いっぺん見たら再度足を運ぶのが鈍るのではないか。
よって歴史館は集客率向上の研究が必要だ。

●本村計画案の説明は、今後どのようにすすめていくのか。本日だけでは少々足りない気がします。